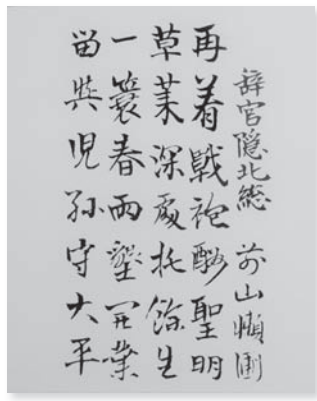


八街歴史探訪(42) 明治時代の八街⑤



画像 前山清一郎 漢詩 前山清一郎 肖像画

今回は、八街の開墾を先導した2人目の人物、前山清一郎を紹介します。前山清一郎は、文政6(1823)年に佐賀県で生まれ、旧佐賀藩の藩校弘道館や江戸の昌平坂学問所で学問を積み、戊辰戦争の際には大総督府応援参謀として活躍しました。その後、佐賀藩大参事や兵部省(ひょうぶしょう)出仕として官職も務め、明治7(1874)年に起きた佐賀の乱でも、政府軍の勝利に貢献し、のちに元佐賀藩主の鍋島家が八街南部の小間子牧の土地を買入れたことを機に、前山も現在の山田台に居を構え、鍋島家による小間子牧の開墾事業に携わりました。清一郎は、開墾事業を開始するにあたって開墾事務所「永

沢社」(えいたくしゃ)を設立し、旧佐賀藩士など人材の受け入れや、作物の試作、植林などに精力的に活動しました。その他にも、教育普及として明治10年に大塚小学校(現二州小学校)の建設や、同12年には第百四十三国立銀行を設立するなど、地域の発展に大きく貢献したのです。また、清一郎は小間子牧の開墾に臨むにあたり、次のような漢詩を詠んでいます。『辞官隠北総』前山瀬圃 『再着戦袍酬聖明 草萊深處托餘生 一蓑春雨墾開業 留與兒孫守大平』。意味は次のようになります。『官職を辞めて北総に隠居する(題名)』前山瀬圃(清一郎の号) 「再び陣羽織を着て天皇に報いよう、残された命をこの荒れ果てた草深き所に預け、一つの蓑(みの)と春雨をたよりに開墾を開業し、子孫達のために平和を守ろう」 この漢詩からは、八街南部の将来を見据えた想いと強い決意を読み取ることが出来ます。清一郎は明治10年前後に八街に來たと考えられ、明治29年に70歳でその生涯を閉じるまでの約20年という歳月を八街南部の発展の為に尽くしました。

郷土資料館 443-1726

記号の見方 日時 会場 内容 対象 定員 費参加費 申し込み 締め切り 持ち物 問い合わせ

郷土資料館 企画展 「鍋島開墾―小間子牧を拓いた人々―」を開催



今年度は、八街南部地域(小間子牧)の開墾にスポットをあてた企画展を開催します。八街南部地域の開墾は、佐賀藩の鍋島家によって開墾事業が行われていたことが既に明らかにされています。本企画展では、鍋島開墾事業の中で設立された開墾会社「永沢社」の活動や、開墾事業教育委員会では、大切な財産である文化財を保護・活用し、市民の皆さんと協働で次の世代へと継承できるように、そのきっかけづくりとして、「八街の文化財」講座を開催します。 2月28日(水)・3月13日(火) (全2回) 午前9時〜午後0時30分 中央公民館ほか 市内の文化財について学ぼう①・② 郷土資料館を見学しよう 市内文化財めぐり



「八街の文化財」講座を開講

平成30年度市立保育園の臨時職員を募集

○保育士・幼稚園教諭 資格 保育士資格か、幼稚園教諭免許もしくはその両方 勤務時間 月曜〜土曜日(週5日) 午前8時30分〜午後5時または午前9時30分〜午後6時 雇用期間 9月30日(日)まで (雇用期間を更新する場合あり) 賃金 時給1200円 勤務先 市内保育園 ○看護師 資格 看護師(准看護師)資格 勤務時間 (乳児保育業務) 月曜〜土曜日(週5日) 午前8時30分〜午後5時 雇用期間 9月30日(日)まで (雇用期間を更新する場合あり) 賃金 時給1230円 勤務先 交進保育園・二州第一保育園・二州第二保育園 ○短時間保育士 資格 保育士資格 勤務時間 (週20時間未満勤務) 月曜〜土曜日 午前7時〜10時または午後4時〜7時 雇用期間 平成31年3月31日(日)まで (雇用期間を更新する場合あり) 賃金 時給940円 勤務先 市内保育園 臨時職員を希望する方は、履歴書(写真貼付)と資格証を持参し、申し込みください。 443-1693

千葉県交通安全県民大会で表彰

千葉県交通安全県民大会で、千葉県交通安全推進隊八街市川上(交安優良団体部門)を表彰されました。本団体は、川上小学校周辺にお住まいの方々に組織され、自転車の安全教室の指導や地域交通安全のためさまざまな活動を行っています。



千葉県交通安全県民大会で表彰

FAX 444-0815